



「願掛け」

校長 高橋 祐二

12月23日(月)、冬休み前の最終登校日、多くの生徒ならびに職員がインフルエンザに罹患し、また体調不良者も多くいたため、予定していた全校集会を校内放送での集会としました。一日も早く回復し、新年を迎えられることを祈っています。

さて、私ごとで恐縮ですが、雪の季節になると父親の深い愛情を思い出します。私の父親は、大型トラックの定期便の運転手をしていました。胎内市(旧中条町)の工場で作られた製品を、東京の工場まで輸送する仕事です。東京までの道のりは、とても神経を使い、特に雪道は、心身ともに疲労困憊すると聞いていました。

ある年の三月。その日は、私の大学の合格発表日でした。まだ、雪がちらつく日でした。その日も、父親は仕事で、東京まで出掛けました。今でこそ、車で県境を越えることは、そう困難なことではありませんが、当時、冬の国道17号線の三国峠を越えるということは、並大抵のことでは無かったようです。冬の三国峠を越えるには、タイヤチェーンを巻くのが常識的なこと。しかし、父親は、その日、峠越えをする際、「願掛け」をしました。その「願掛け」というのは、いつもはタイヤチェーンを巻かないと越せない三国峠を巻かないで越えてみる。もし、越すことができれば、息子は大学に合格している。越すことができなければ、不合格。そんな想いを抱きながら、一心不乱にハンドルを握りました。途中、何度かスリップしたそうですが、必死に祈りを込め運転した結果、何とか峠を越すことができました。父親の「願掛け」のお陰か、私は、何とか大学に合格することができました。

実は、この父親の「願掛け」の話を知ったのは、私が30歳の時に亡くなった父親の通夜の席ででした。通夜振る舞いの席で叔母が、私に語ってくれました。

「父ちゃんは、いつも、あんたのことを想っていたんだよ。」

私は、叔母の話聞きながら、涙が止まりませんでした。とても厳しく頑固で、子どもを褒めることなどしない父親でしたが、こんな話を叔母にしていたとは信じられませんでした。父親の愛情の深さを、強く強く感じた叔母からの話でした。

冬休み前の最終登校日を終え、退寮する3年生(アスリート生)の保護者が生徒を迎えに来てくれました。3年間、親元を離れ高校生活を送った我が子を、どのように想っていたでしょうか?きっと、私の父親のように毎日、健康で元気に生活することを祈り、夢の実現のために努力していることを応援したことと思います。

ある保護者が、しばらく寮を眺めていました。きっと、3年間、我が子が生活していた寮に想いをはせるとともに、逞しく成長した子どもの姿を嬉しく感じたことと思います。私は、そのような光景を目にし、我々、職員は、これからも、子どもたちと「夢・挑戦・感動」のために邁進していくことを誓いました。

今年も、保護者、地域の皆様には、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。2025年(令和7年)も、皆様にとりまして幸せな年になりますことを心よりお祈りいたします。



生徒会役員選挙を行いました



12/19(木)5, 6限に、生徒会役員選挙が行われました。立会演説では、立候補者、推薦責任者ともに堂々とした素晴らしいスピーチでした！投票の結果、令和7年度の生徒会役員が決定しました。皆で力を合わせて、より良い開志国際高校を創り上げていきましょう！



令和7年度生徒会役員



- ・ 生徒会長 原田 野土(2-6)
- ・ 副会長 山川 綺月(2-1)
- ・ 書記 石橋 遥(2-3)、竺原 悠博(2-8)
- ・ 会計 高橋 一步希(2-3)、狩野 梨奈(2-4)

K-ON Winter Concertを開催しました

12月18日(水)、19日(木)に、K-ONクラブのウインターコンサートを開催しました。今年なんと史上初の2 days開催でした！コースの垣根を越えて、皆で楽しい時間を過ごすことができました。出演者のみなさん、心温まる素敵な演奏をありがとうございました！

DAY 1



DAY 2



大会結果まとめ

柔道部



12/15(日)

全日本柔道選手権大会新潟県予選会

【出場選手】

新妻 颯斗(アスリートコース 3年) **優勝!**
稲井 大翔(アスリートコース 3年) **ベスト8!**
木村 昌剛(アスリートコース 3年)
山際 綺斗(アスリートコース 3年)

 **新妻颯斗さんが日本代表に選出されました!** 



9月に開催された「令和6年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会男子個人戦100kg級」で3位に入賞!
その結果、3月19日~30日にドイツで開催される、**ブレイメン国際大会に日本代表として出場決定!**

卓球部



12/20(金)~22(日)

北信越高等学校選抜卓球大会

【男子学校対抗】 **第3位!**

3/19(水)~22(土)に岡山で行われる
「全国高等学校選抜卓球大会」への出場が決定!



1月の大会予定

| | | |
|---------|-----------------------|---------------|
| バスケット部 | BSN杯新潟県高等学校バスケットボール大会 | 1/25(土)~27(月) |
| バドミントン部 | 新潟県高等学校選抜バドミントン大会 | 1/24(金)~26(日) |
| 柔道部 | 緑川杯高校柔道大会 | 1/5(日) |
| | 全国高等学校柔道選手権大会新潟県予選会 | 1/18(土)~19(日) |



先生インタビュー

第3回 吉武 紘明 先生

Q 担当している科目の中で、一番好きな分野は？

分野で括れるか分かりませんが、国の特異性について、今一番興味があります。例えば、日本において天皇という存在がいかなるものか、我々国民はよく分かっていません。自分の国のことについて分からないことがあるという新しい発見です。自国を知り、相手の国を知ることが異文化交流において大きなヒントであると感じています。

Q 開志国際高校の生徒達の特長や印象は？

スポーツや運動に熱心なところ。その他にも、歌やダンスに興味を持っている生徒が多い印象を持っていて、コースの垣根を越えた交流が積極的だという印象を持っています。

Q 開志国際高校の1番の魅力は？

生徒の活躍が子供たちに良い影響を与えていることです。アスリートコースの生徒たちは大会で活躍し、国際情報コースの生徒たちは多様な言語交流を行い、医学科進学コースの生徒たちは、学問に励みながら自己と向き合い勉学に励んでいるところが大きな魅力だと思います。

Q 生きていく上で大切にしていることは？

1、「チャンスを見逃さないこと」、2、「潔く手放すこと」です。これは“執着”をコントロールすることとも言えます。突っ走る時はとことん突っ走る必要があり、逆に退くときは潔く退くことも重要であると感じています。また、いざというときに備えて日々蓄えを欠かさないことも心がけています。

Q 高校3年間で生徒にチャレンジしてほしいことは？

「ガチ」になることです！ガチになれるかどうかで、過ごす時間の質と自身の成長が大きく左右されます。私はこれまで「ガチ」になった経験がなく、後悔しています。ピンチや苦しい状況に陥った時、本当に確かな支えとなるのは、「ガチ」でやった経験です。3年間を「ガチ」で取り組んでください！



吉武 紘明 先生

倫理を専門としている社会科の先生。留学生を中心に、世界史も担当している。趣味はエレキベースを弾くことや、エフェクターボードをつくること。好きな食べ物はチョコレート。

K-ONコンサートでの吉武先生



12月の楽しいごはんタイム

12月12日の夕食はクリスマス特別食でした！

照り焼きチキンとフライドチキンの2種類を楽しめる豪華なメニューでした！

3年生にとっては最後の特別食ということで、ケーキもついていました！



編集後記

冬休みに入り、生徒の皆さんはいかがお過ごしでしょうか。今月は、K-ONコンサートが最高でした！皆さんの素敵な演奏に、私もとても感動し、心が温かくなりました。来年のコンサートも今から楽しみです(^-^)皆さまどうぞ良いお年をお迎えください！

[お問い合わせ]

〒959-2637 新潟県胎内市長橋上439-1

TEL：0254-44-3330

FAX：0254-44-6663

MAIL：info@kaishi-kokusai.ed.jp